

会津朝日岳（1624m）

期 日：8月28日

コース：登山口5：34→三吉ミチギ7：02→人見の松8：38→叶の高手9：12→朝日岳の  
材か<sup>ハ</sup> 18m9：15→オオクロベ22m9：21→熊の平9：58→避難小屋10：0  
3→バイウチの高手10：39→会津朝日岳 1624m 11：29～50→バイウチの高手  
12：26→熊の平12：46→22m材か<sup>ハ</sup> 13：28→叶の高手13：37→人見の  
松14：01→三吉ミチギ14：47→登山口15：58→イワナの里16：11

累積標高差：1556m

参加者：M・T

報 告：蒲生岳山頂で橋が流されたと聞いて宿に帰る前に登山口迄行って様子を確認。水量も少なく渡渉するには問題ないと判り朝日岳登山を実施することに決めた。出来る限りの早立ちをしたいので朝食はおにぎりにしてもらって宿を出る。登山開始後は足元も見えない赤倉沢沿いの草叢が続く。すぐに体中が朝露でびしょり。



草叢を抜け緩く登りながら荒れた支沢を数回横切ると最後の水場三吉ミチギに着く。



ミチギの意味を調べていないが不思議なネーミングだ。もう、汗と露でべたべたの手・顔を洗いここでお握りを食べる。ここからはジグザグの登りが延々と続く。まだ、誰にも会わない。





ゆっくり歩いていると久しぶりにジイソブの花を見つける。あまり見ることが無いのになぜかバアソブ・ジイソブと調べた記憶がよみがえる。写真を沢山撮り満足。



計画書には無かった人見の松。根本は見えず崖下から伸びている様だ。



不思議なネーミングが多い。急登が続いたが、この先100m下り山頂迄

登り返す。下りたくはないが登りたくも無いと一人愚痴る。葉の高手直下で2本の材木の大木を見て熊の平迄下る。





熊の平避難小屋。水場・トイレ無しです。



バイウチの高手・山頂まで0.5キロ。



降りてくる人が見える。草付の間の岩場を登る様だ。真ん中の大木の右手に岩場が続いているのが見えた。今日初めて登山者と出会う。山頂には誰も居ないので一人占めですよと声を掛けられた。

見えてる岩場上部はかなり厳しく立ち止まって写真を撮る事は出来なかった。





山頂に有る山名表示板で山座同定  
(?)

360度の展望で何時まで眺めてい  
ても飽きないが行程が長いので下山  
を急ぐ。昼食はミニ即席麺ときゅう  
りの塩漬け。



下山時唯一撮った山頂へのルート写  
真。慎重に下る。

竜胆が咲いていた山は秋。



振り返って会津朝日岳山頂。別  
れを惜しむ。

ルートは1本しかないのでピ  
ーストンで下山。